

オフィスとおうちを
安心空間に♪

除菌力と安全性に優れた除菌剤

白山事業所で
無料給水所
を設置しています



詳しくは
特設ページへ



井戸水から作った微酸性電解水

(次亜塩素酸水)

微酸性電解水って？

厚生労働省が2002年6月に食品添加物として認可したほぼ無味無臭、刺激の少ない除菌剤です。希塩酸を電気分解して生成されたもので、pHはやや酸性よりの微酸性でヒトの肌のpHと同じ範囲です。「次亜塩素酸」(HOCl)という成分のはたらきにより、細菌類の細胞膜・タンパク質・DNAを傷つけ生存力をなくします。多くの細菌、カビ、ウイルスに有効です。食品添加物にも指定されており、安心して使用できます。

他の除菌剤との比較

	微酸性電解水	次亜塩素酸ソーダ	電解次亜水	次亜塩素酸ソーダ中和液	オゾン水	強酸性電解水	アルコール	二酸化塩素水
除菌力	●	▲	▲	●	●	●	▲	●
対ウイルス効果	●	▲	▲	●	●	●	▲	●
安定性	●	●	●	●	×	×	▲	●
食品添加物	●	●	▲	×	●	●	●	▲
塩素酸 臭素酸	●	×	×	×	●	▲	●	×
トリハロメタン	●	×	×	▲	●	●	●	●
有毒ガス発生	●	×	×	×	×	×	▲	▲
乾燥で塩の析出	●	×	×	×	●	×	●	×
有機物混入影響	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
異味 異臭	●	×	×	▲	×	▲	×	×
濃度管理	●	●	●	●	×	▲	●	×
装置コスト	▲	●	▲	▲	▲	▲		▲

他の除菌剤と比較すると、除菌力と安全性に至るまで微酸性電解水が優れているのが判断できると思います。傷にしみたり、強い塩素臭などもなく、繰り返し使うことでの手荒れや乾燥がしにくい水溶液です。

井戸水の安全性は？

微酸性電解水の製造に用いた井戸水を水質検査機関に依頼した結果は、水道法の水質基準に適合しているとの結果が出ておりますので、安心安全です。製造した微酸性電解水も水質検査機関に依頼し、安全性を確認しております。

また製造した微酸性電解水は30ppmの濃度になる様に管理しており、残留塩素濃度や除菌力の目安となる酸化還元電位(ORP)とpH等を毎日測定する品質管理を行っております。




有効な活用方法は？

・ミニ遮光容器に入れ携帯

残留塩素は日光の紫外線により分解、揮散するため遮光容器に入れて携帯する事によりいつでもどこでも除菌が出来ます。(透明ボトルの場合は、アルミホイルなどでボトルを覆って保管してください。)



・マスクに噴霧し除菌や消臭

マスクに噴霧する事により簡単に除菌や消臭が行えます



・出入り口の床マットに散水

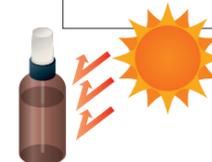
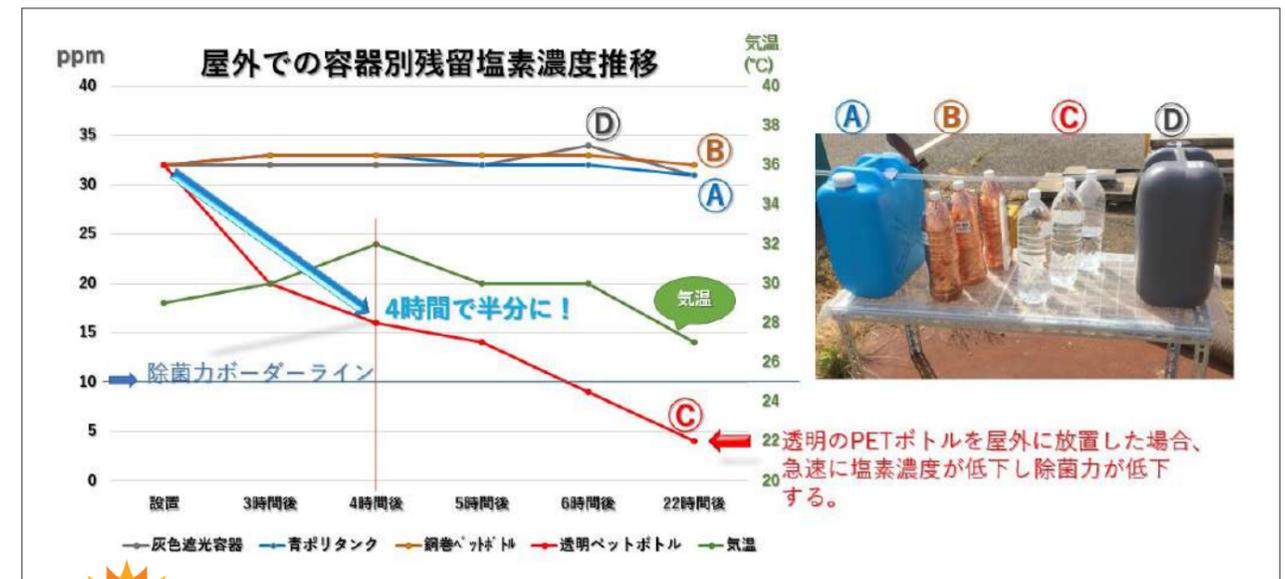
玄関マットに微酸性電解水を散水する事により、床面や靴底の除菌と細菌の飛散防止対策になります。



保存方法にご注意ください

塩素は紫外線に当たると分解され除菌力の低下につながります。透明なPETボトルに保存する場合、冷蔵庫にて保管するか、アルミ箔などで遮光する事で有る程度の保存期間が保てます。またpHが低い(5.0以下)場合は塩素が不安定となり、保存期間が短くなります。

(次亜塩素酸水の製法によりpHは異なり、塩素の有効期間も異なります。当社は希塩酸を電気分解する製法を採用しております。ナトリウムは含まれず、発がん性物質などは生成されませんので、安心安全にご使用いただけます。)



安心してご使用いただくために、**屋内、屋外に関わらず、必ず遮光容器に入れてください。透明容器の場合は、冷蔵庫に入れて保管していただきますようお願い致します。**